



水と緑のパートナー

# みどり 水土里ネット ちっぷべつだより

発行所：北海道雨竜郡秩父別町 1536 番地

秩父別土地改良区

発行者：理事長 小西 梅太郎



『薄氷漂う東山貯水池』

(撮影：H25.5.20)

## もくじ

通常総代会	2 ~ 3 P
平成 25 年度収入支出予算・賦課金等の額、徴収時期及びその方法	4 P
平成 25 年度一般賦課金の内訳	5 P
秩父別町活動組織総会開催・ゴミ拾い活動実施	6 ~ 7 P
第 4 次道営土地改良事業計画・桜川第 2 地区概要・計画図	8 ~ 9 P
第 4 次土地改良事業計画図	10 P
道営経営体育成基盤整備事業日の出地区完了、農業基盤整備事業実施	11 P
国営総合農地防災事業	12 ~ 13 P
事務機構図・土地改良区からのお願い・職員の人事異動	14 P

URL <http://www.midori-chipbetu.jp/>

# 通常総代会

**(平成25年3月8日開催)**

## 小西理事長 通常総代会にあたつて

平成25年通常総代会が、3月8日午後1時30分から当土地改良区大会議室において開催しました。

総代総数35名中、31名の総代

の出席を得て、議長に第1選挙区の松本誠幸総代を選出、議事録記名人に第2選挙区の藤原賀津雄総代と第3選挙区の長田勲総代を指名し、平成25年度収入支出予算外15案件について審議が行われ、提出議案を全て原案どおり可決し、午後3時45分に閉会しました。

**議案第1号 専決処分の承認について**

平成24年度第3回

**議案第2号 収入支出補正予算について**

平成24年度賦課金

**議案第3号 等の額の一部変更について**

平成24年度農林漁業資金の借入について

監事の監査報告について

**報告第1号 報告について**

**議案第5号 出予算について**

**議案第6号 平成25年度賦課金等の額、徵收時期及びその方法について**

**議案第7号 平成25年度農地転用に伴う地区除外等決済金の基準額について**

**議案第8号 平成25年度農林漁業資金の借入について**

**議案第9号 平成25年度土地改良負担金償還平準化資金の借入について**

**議案第10号 平成25年度一時借入金について**

**議案第11号 平成25年度役員等の報酬について**

**議案第12号 平成25年度農業体质強化基盤整備促進事業の施行について**

**議案第13号 規約の一部改正について**

地区除外等処理規程の一部改正について

**議案第14号 地区除外等処理規程の一部改正について**

財産（土地）の処分について

早いもので、3月に入り1週間がたちました。北海道につきましては、3月初め道東を中心におき、3月に入り1週間に大変発達した低気圧の影響で、貴重な人命や財産が多数奪われた事につきましては、記憶に残るところでございます。しかし、一進一退を繰り返しながら春に近づいていくものと思つております。

本日は、通常総代会のご案内を申しあげましたところ、皆様方には、それぞれご多用な中、総代会にご出席を頂き開会出来ますことを、衷心より厚くお礼申し上げますと共に、日頃より当区の運営におきまして、ご指導ご支援を賜わっておりますことを、この場をお借りして感謝申しあげます。

さて昨年を顧みますと、異常気象と思うほど大変偏った天候でございました。水稻につきましては、それらをはねのけて、年続の大豊作となり、皆様方のご苦労が報われたと大変嬉しい出来事でございました。ま

た、当区といたしましては創立100年と節目の年でありました。7月25日にはささやかではございますが、記念式典を举行了。年にわたる先賢各位の多大なご功績に心から敬意を申しあげると共に、皆様方と2世紀に向かい思いを新たにしたところであります。お世話になりました皆さんに感謝を申しあげたいと存じます。さらに、12月16日には第46回の衆議院議員選挙が執り行われ、自民党が大勝したわけですがござりますが、12月26日には第2次、安部内閣が誕生したところであります。昔から「景気は氣から」という言葉もございますが、アベノミクスの影響は大きしたものだと感じております。農業予算も大幅に増え、経営体育成基盤整備事業につきましては、3年間変わらなかつた当初予算も、2千129億円が5千700億円を超えた状況であります。土地改良事業に携わる当区といたしましては、3年3ヶ月振りの夜明けかと思つております。しかし、この状況が

続く保証は何もございません。少しでも明るい状況のうちに我々農家といたしましては、経営の健全化を図り、農業の宝であります土地の汎用性を強めていくことが、大事なことではないかと考えております。

続きまして、皆様方に 2 つほどご報告をさせていただきまます。1 点目につきましては、懸案でございました八丁目頭首工の改修が、平成 25 年度予算の中で調査費として組み込まれました。昨年 7 月の臨時総代会でご報告いたしましたが、1 市 3 町 2 農協 3 土地改良区で、促進期成会を 1 月 16 日に立ち上げ奔走していたところでござります。今回八丁目だけが切り離される形になりましたが、期成会といたしましては、残る 3 つの頭首工もそれぞれ採択に向けて、力を合わせて頑張っていきたいと思つてしているところであります。八丁目頭首工の改修につきましては、国営総合農地防災事業雨水竜川下流域と名称がつき、平成 25 年度予算は 9 千万円と聞いております。今後 4 年間調査を

少しだけでも明るい状況のうちに健全化を図り、農業の宝であります土地の汎用性を強めていくことが、大事なことではないかと考えております。

続きまして、皆様方に 2 つほどご報告をさせていただきまます。1 点目につきましては、懸案でございました八丁目頭首工の改修が、平成 25 年度予算の中で調査費として組み込まれました。昨年 7 月の臨時総代会でご報告いたしましたが、1 市 3 町 2 農協 3 土地改良区で、促進期成会を 1 月 16 日に立ち上げ奔走

行い、平成 29 年度に着工とスケジュールが組まれております。それでお世話になりました皆様方に心からお礼を申しあげます。

2 点目として、第 4 次土地改良事業計画ですが、昭和 50 年代に施工いたしましたパイプラインにつきましては、材料がヒューム管となつてございま

す。これらの改修に向けて桜川第 2 地区、南 2 条地区、妹背牛 11 区地区、7 丁目地区、妹背牛 9 区地区、4 丁目地区の計 6 地区と地区割りをさせていただきました。桜川第 2 地区につきましては、平成 26 年度の採択に向けて現在申請の準備中であります。事業費は 16 億円と見込んでおります。また、6 地区の総事業費につきましては、65 億円、うち用水路改修事業費 40 億円と

見積もつているところであります。そこで、理事会の中でこの事業費につきましては、日替わり給水をお願いいたしました。例年のように節水と経費削減を実施させていただきましたが、ご協力をいただきましては心からお礼申し上げる次第

であります。このことにつきましては、皆様方それぞれにご意見はあると思いますが、ご理解、ご協力をいただきたいと思っております。

次に、昨年のかんがい事業につきましては、一部干ばつで 8 月に入ると時間給水をしなければならないと心配しておりますが、「千天の慈雨」と言うのでしょうか、「7 月 25 日と 8 月始めの降雨により何とか大過なく過ごすことが出来ました。しかし、昨年も揚水機がかりの受益者皆様につきましては、日替わり給水をお願いいたしました。

本日の総代会、15 議案、1 報告を提案致します。どうか慎重にご審議頂きます。それぞれ可決決定いただきますよう、お願い申しあげまして開会のご挨拶といたします。



議長に松本誠幸総代が選出された

また、平成 24 年度の収入支出につきましては、今のところ予定どおり進んでいるものと思つて いる次第であります。

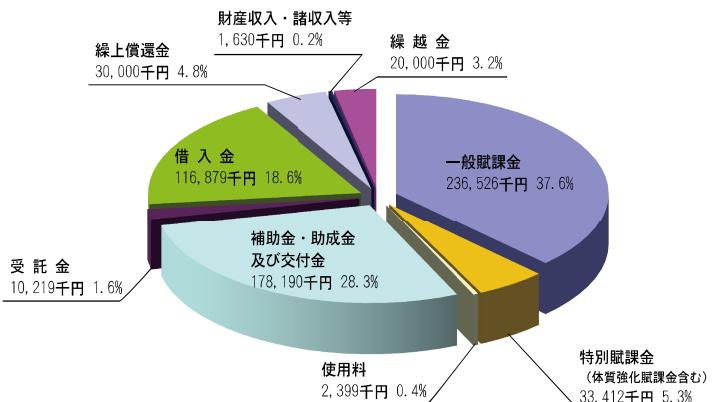
最後になりますが、今年は昨年同様に積雪が非常に多い年であります。朱鞠内、幌加内、深川、秩父別と積雪のデータを受けておりますので、後ほど情報提供させていただきます。

本日の総代会、15 議案、1 報告を提案致します。どうか慎重にご審議頂きます。それぞれ可決決定いただきますよう、お願い申しあげまして開会のご挨拶といたします。

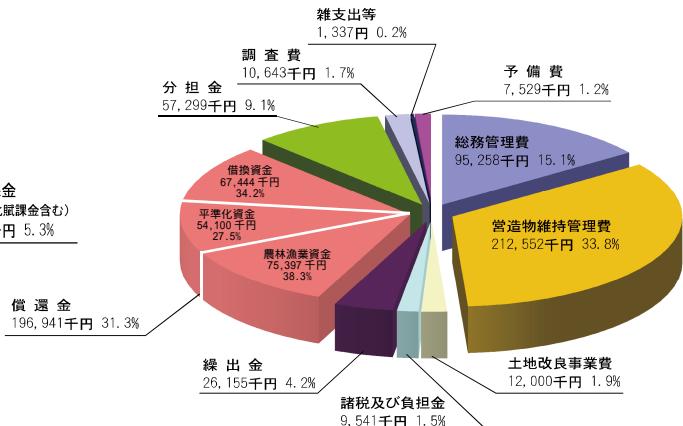
# 平成 25 年度 収入支出予算

- 予算総額 629,255 千円 -

## 収 入



## 支 出



## 平成 25 年度 賦課金等の額、徴収時期及びその方法

### 1. 一般賦課金

地区名	10a当り賦課金額			調定期日	徴収時期
	第1期	第2期	計		
A 地区	円 4,000	円 2,000	円 6,000		第1期 H25.6.24～H25.7.22
B 地区	円 2,000	円 1,000	円 3,000	H25.5.1	第2期 H25.11.11～H25.12.10
D 地区	円 400	円 200	円 600		
地区区分	A : 田であるもの B : 田であって水利使用しないもの ただし、転作田は除く D : 水利使用の形態が、沢がかりのもの				

### 3. 農業体質強化基盤整備促進事業特別賦課金

地区名	期間	10a当り賦課金額	調定期日	徴収時期
秩父別	全期	円 事務費 5,250 工事費 事業費割	H25.5.1	H25.11.11～H25.12.10

### 4. 使用料

地区名	10a当り使用料			調定期日	徴収時期
	第1期	第2期	計		
全地区	円 4,000	円 2,000	円 6,000	H25.5.1	一般賦課金と同じ

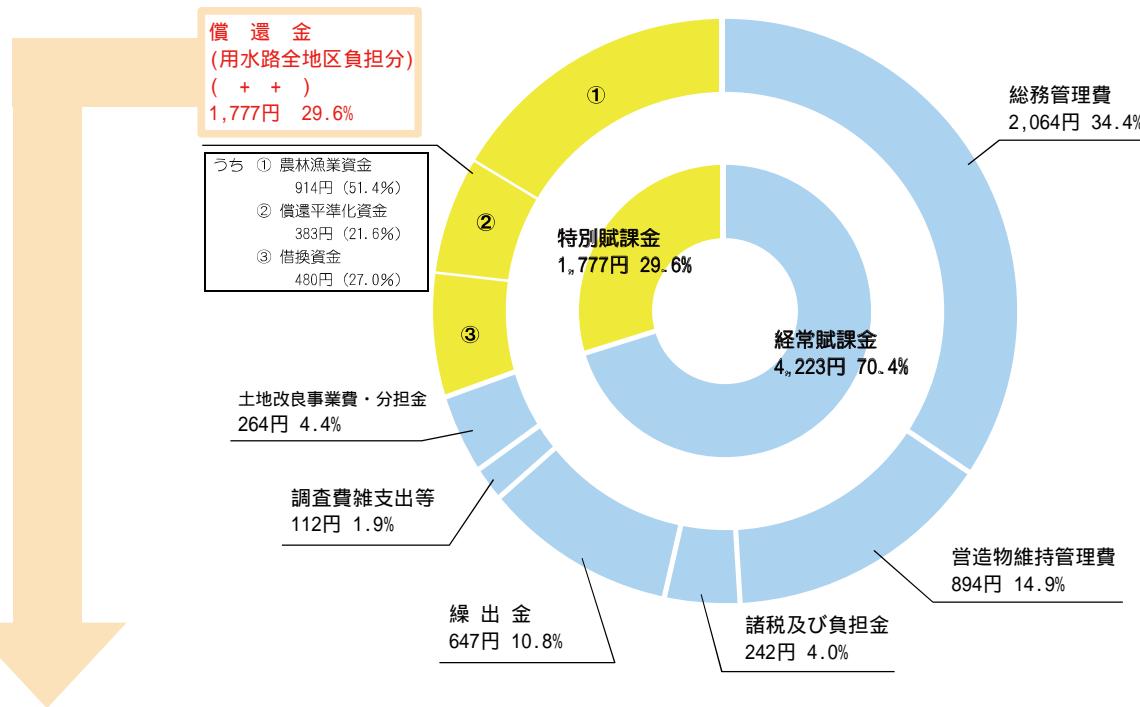
### 2. 特別賦課金

地区名	期別	10a 当り賦課金額	調定期日	徴収時期
原野	全期	円 358		
上記以外の地区	" 事業費割	円 H25.5.1		H25.11.11～H25.12.10

### 5. 加入金

地区別	期別	10a当り加入金		徴収方法	徴収時期
		総額	本年度		
全地区	全期	円 10,000	円 5,000	2年割賦	各年度の第2期賦課金に同じ

## 平成 25 年度 一般賦課金 (6,000 円 /10a) の内訳



### 用水路負担の推移

一般賦課金 (現在 6,000 円) のうち、平成 25 年度以降の用水路全地区負担償還予定額の試算です。

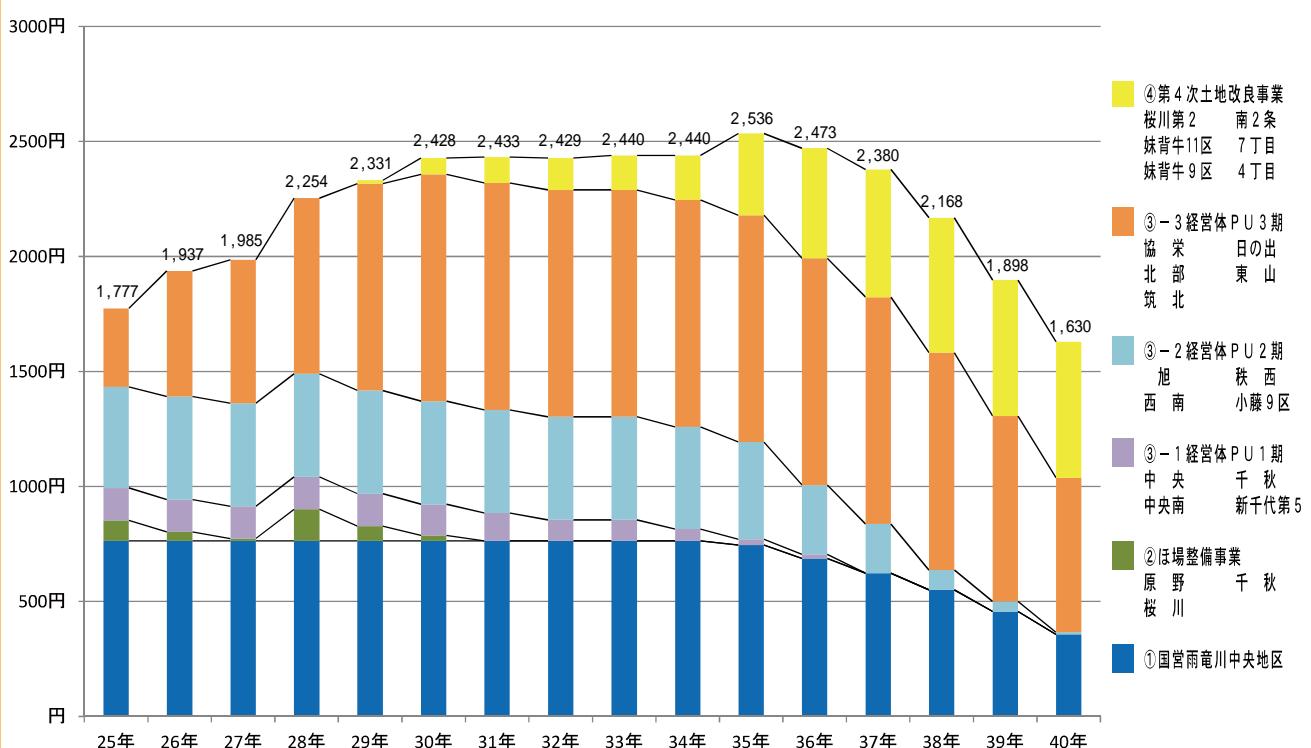
平成 25 年度以降償還予定の事業別は下記の通りで合計地区数は 23 地区になります。

国営雨竜川中央地区 (H35まで 765 円 /10a)

ほ場整備事業原野・千秋・桜川地区 (H27まで 経営安定対策基盤整備緊急支援事業により助成されます。)

経営体パワーアップ 各地区 (借入金の内 5/6 は無利子資金)

第 4 次土地改良事業計画 6 地区 (用水路改修予定事業費は 40 億円とし地元負担 12.5% (5 億円) のうち、3 億円を借入し元利均等 15 年償還と仮定。)



## 平成 25 年度農地・水保全管理対策「秩父別町活動組織」総会開催

平成 25 年 4 月 3 日、JA 北いぶき本所 3 階大ホールにて「平成 25 年度秩父別町活動組織総会」が開催されました。総会では、114 名の構成員が出席、谷田剛会長（新盛農事組合）の挨拶に始まり、神戸武町長ほか来賓からは日頃から地域共同による農地・農業用施設の保全管理活動に対するお礼、更に施設の長寿命化のための活動の定着や拡大に期待を述べられました。

議事では、新盛農事組合の我部山豊春氏を議長に選出し、平成 24 年度事業報告と平成 24 年度収入支出決算、平成 25 年度事業計画、平成 25 年度収入支出予算等を原案通り承認し、引き続き役員改選が行われ、次の方々が役員に就任しました。

さらに、土地改良区も昨年に引き続き事務委託を受けます。組合員におかれましては、ご協力をお願いいたします。

### 秩父別町活動組織役員紹介

(敬称略)

役職	氏名	役職	氏名
代表	高橋清治	幹事	田中毅
副代表	戸田毅	幹事	西谷章
総務	山崎拓士	幹事	篠田隆紀
会計	田丸政彦	幹事	山田尚史
幹事	小林清孝	幹事	宮西貴志
幹事	和泉康宏	幹事	佐崎正敬
幹事	越智利政	幹事	前田英樹
幹事	中西貴彦	監査役	谷田剛
幹事	多田由紀博	監査役	山本勉



## 本年度も施設のゴミ拾いを実施！

5月3日・4日の両日にわたり秩父別町活動組織（高橋清治代表）が農村環境保全活動として地域住民と連携しながら施設の「ゴミ収集活動」を実施いたしました。

今年は2日間の日程で、いく雨模様の天候でしたが、子供会、婦人部、老人クラブ、町内会、農事組合が施設や道路沿いの「ゴミ拾い」を行い、4日の午後から活動組織代表外役員がダンプや軽トラックにゴミを積んで土地改良区車庫前に集結、土地改良区職員と分別作業を行いました。

分別では空きカン、ペットボトル、空きビン、木くず、衣服など多種多様にわたり、こんなにもゴミが投棄されているんだなと実感したところです。

午後3時には、北空知衛生センター組合で処分を終え解散いたしました。

ご協力いただきました地域住民の皆様に心から感謝申し上げますとともに、今後とも諸活動にご協力下さいますようお願い申し上げます。



( ゴミの分別作業を終えた、秩父別町活動組織役員の皆様 )

## 第4次道営土地改良事業計画

### 桜川第2地区 道営農地整備事業促進期成会設立

平成25年5月2日、土地改良区大会議室にて、桜川第2地区道営農地整備事業（経営体育成型）促進期成会設立総会が受益者41名中28名が出席し開催されました。

開催に当たり、期成会設立準備委員長の得能修氏（現日の出地区期成会会长）が期成会設立に至るまでの経過を報告し議事に入りました。

議事では、議長に妹背牛町新千代の小西專一氏を選出し、促進期成会規約、会費の徴収についてを決定し、土地改良区からは、事業計画概要とスケジュールについての説明を行いました。

なお、促進期成会役員には、会長に土地改良区監事の小西喜明氏、副会長には妹背牛町、町田隆二氏・深川市、肥塚信彦氏、秩父別町、和泉康宏氏、庶務会

計には妹背牛町の有馬勇氏、監事に得能修氏・深川市の馬場盛氏ほか理事10名を選任しました。

た。

会長に就任した小西会長は、「我々が先祖から引き継いでき

たこの地にあらためて基盤整備を展開し、農地の生産性の向上

を図って将来の担い手に託す。その一心で本事業に取り組みた

い。

数年後の竣工式には、今日出席している皆さんと笑顔で祝杯を挙げましょう。

微力ではありますが事業推進の機関車役として頑張りますのでよろしくご協力をお願いします。」と挨拶をされました。

第4次土地改良事業計画は、組合員の要望により6地区を計

画しており、桜川第2地区を皮切りに順次期成会が設立される予定であります。



( 設立総会での小西期成会長の挨拶 )

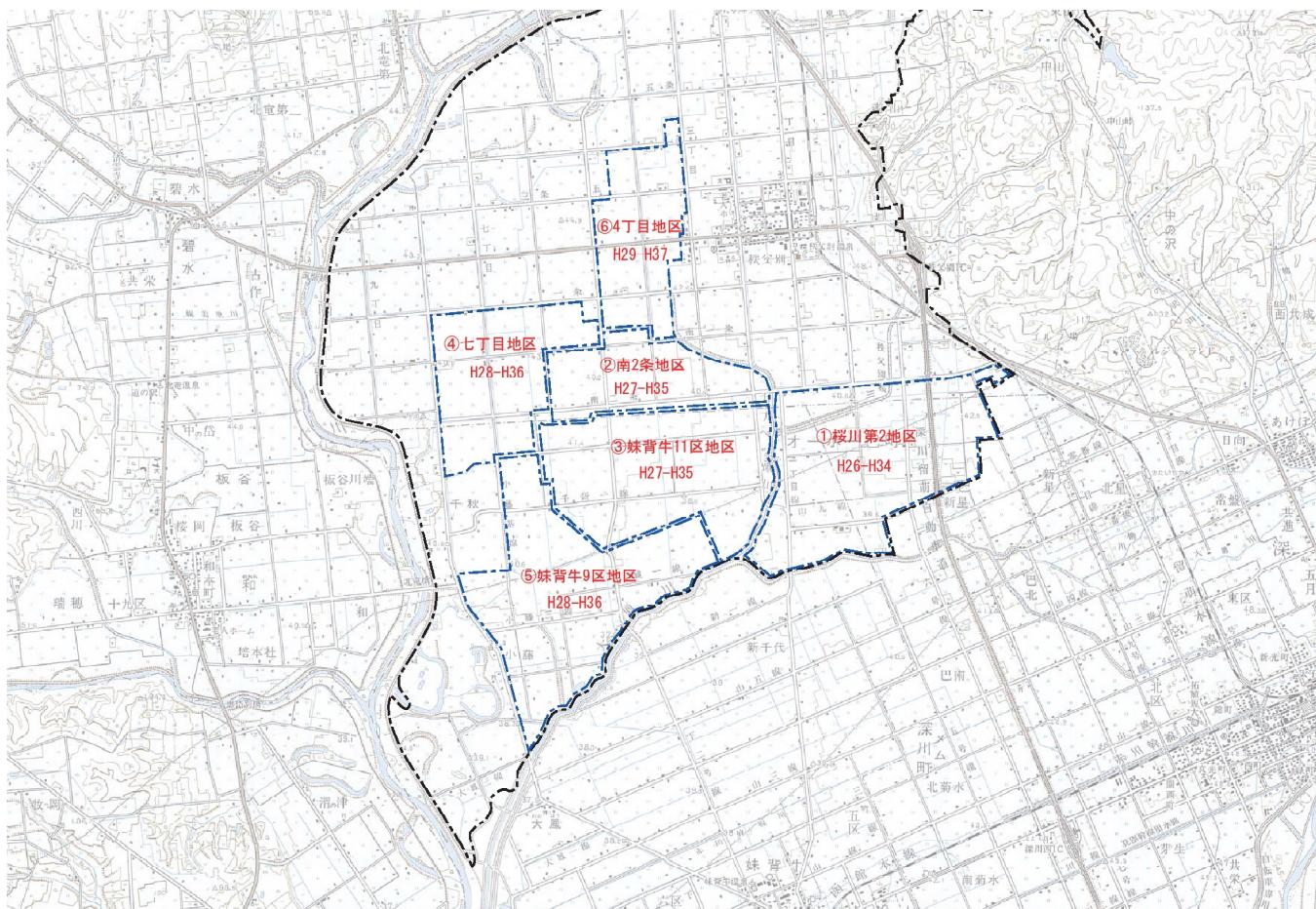


## 道管農地整備事業（経営体育成型）桜川第 2 地区概要・計画図

振興局名	空 知	受益者戸数	41 戸	総 事 業 費	1,700 百万円	
地区名	桜 川 第 2	受益面積計	331.4 ha	戸当り事業費	41,463 千円	
市町村名	深川市・妹背牛町・秩父別町	うち	田	331.4 ha	10a 当り事業費	
申請主体	秩父別土地改良区		畑		補助残負担団体	
事 業 名	農地整備事業(経営体育成型)			維持管理団体	秩父別土地改良区	
工 期	平成26年度～平成34年度			限 度 工 期	9年	
	工 種	整 備 量	単 価 (千 円)	金 額 (千 円)		
純工事費	区 画 整 理	124.8 ha	361 /10a	450,000		
	整 地	69.9 ha	200 /10a	140,000		
	暗 渠	110.8 ha	171 /10a	189,000		
	客 土	75.5 ha	160 /10a	121,000		
	用 水	12,057 m	69 /m	837,000		
	排 水	4,247 m	20 /m	85,000		
	暗 渠	20.4 ha	171 /10a	36,000		
	客 土	13.6 ha	160 /10a	22,000		
	測 量 試 験 費 他				270,000	
	合 計				1,700,000	



## 第4次土地改良事業6地区計画図



(単位：千円)

番号	地区名	関係市町	総事業費 (うち用水路負担)	工期	各年度事業費				
					H26	H27	H28	H29	H30以降
①	桜川第2 331ha 41戸	秩父別町 妹背牛町 深川市	1,700,000 (988,000)	H26～H34	180,000 (90,000)	222,000 (88,700)	290,000 (134,600)	360,000 (148,500)	648,000 (526,200)
②	南2条 170ha 20戸	秩父別町	952,000 (660,000)	H27～H35		100,000 (78,000)	170,000 (100,000)	200,000 (130,000)	482,000 (352,000)
③	妹背牛11区 330ha 20戸	妹背牛町	1,185,000 (700,000)	H27～H35		140,000 (100,000)	220,000 (150,000)	280,000 (150,000)	545,000 (300,000)
④	7丁目 220ha 15戸	秩父別町 妹背牛町	980,000 (550,000)	H28～H36			90,000 (80,000)	200,000 (120,000)	690,000 (350,000)
⑤	妹背牛9区 300ha 25戸	妹背牛町	920,000 (520,000)	H28～H36			100,000 (75,000)	160,000 (100,000)	660,000 (345,000)
⑥	4丁目 250ha 20戸	秩父別町	860,000 (570,000)	H29～H37				65,000 (50,000)	795,000 (520,000)
	計6地区 1,601ha 141戸	秩父別町 妹背牛町 深川市	6,597,000 (3,988,000)	H26～H37	180,000 (90,000)	462,000 (266,700)	870,000 (539,600)	1,265,000 (698,500)	3,820,000 (2,393,200)

1 事業負担割合は、国55%・道32.5%・地元12.5%の計画です。

2 用水路負担事業費の12.5%を土地改良区全地区で負担します。(一般賦課金から償還)

3 上記の償還計画は用水路負担の推移(5P)参照

## 第3次土地改良事業計画

### 日の出地区道営経営体

#### 育成基盤整備事業完了

日の出地区道営経営体育成基盤整備事業（平成 18 年度採択受益面積 30.9 ha、受益戸数 40 戸）が、平成 24 年度、総事業費 16 億 8 千 860 万円で完了いたしました。

得能修期成会長始め地区内の受益者におかれましては、当初計画より単年度予算の縮減で 2 年ほど予定より完了が延びましたが、工事推進に当たりご協力いただきましたことに厚くお礼申しあげます。

なお、竣工記念式は 6 月 21 日に開催される予定です。

土地改良区としても、心よりお祝い申しあげます。

また、日の出地区の完了により、平成 10 年に着工した経営体育成基盤整備事業中央地区を皮切りに、ほか 12 地区を計画しました第 3 次土地改良計画も残り 3 地区となりました。北部・東山・筑北地区の関係受益者におかれましては、今後とも引き続きよろしくお願いいたします。

## 農業基盤整備促進事業 (旧農業体质強化基盤整備促進事業)

### 平成 25 年度も実施!

平成 25 年度国の農業基盤整備事業関係予算では、平成 23 年度第 4 次補正で創設された「農業体质強化基盤整備事業（非公共）」を見直し、これに代わる新規の公共事業として「農業基盤整備促進事業」が創設されました。

当区は昨年に引き続き本年も本事業により暗渠排水等を実施しますが、昨年は刈り取り後の天候が非常に悪く工事も一気に集中したため、関係組合員におかれましては完成の遅れと出来高に大変な不安を持たれたことと思います。平成 25 年度も秋の天候次第によつては順調な工事の仕上がりに不安がありますが、関係組合員におかれましては特段なるご理解・ご協力を願っています。

【農業基盤整備促進事業（旧農業体质強化基盤整備促進事業）実施状況及び計画】（単位：千円）

実施年度	暗渠施工面積	受益戸数	工事費	うち定額助成金 (150千円/10a)	定率助成工事費 (用水路)	うち補助金
24年度	66.30ha	31戸	112,823	99,450	5,135	2,200
25年度	74.84ha	37戸	151,384	112,260	2,100	1,155

## 国営総合農地防災事業

### 8丁目頭首工改修調査開始

本事業は、国営総合農地防災事業雨竜川地区として、沼田町土地改良区が管理する2頭首工と当区が管理する滝の上頭首工・8丁目頭首工の4頭首工が現在では河川管理上不適当な構造となっていることから、雨竜川のこの4頭首工の改修を順次行い、施設機能の回復による洪水被害の未然防止を目的として、平成24年1月に沼田町土地改良区理事長を会長とする事業促進期成会を設立いたしました。期成会ではさっそく早期事業採択を目指し、北海道開発局・農林水産省農村振興局・農林水産大臣政務官・地元選出議士らへ要請、さらには1市4町の首長で組織する北空知圏地域振興協議会（会長＝深川市長）の中央要請活動にも同行させていただきました。

沼田町・秩父別両土地改良区の理事長は、地域の基幹水利施設である4頭首工は建設時と比較して流域の開発、また近年の異常気象など社会的・自然的要因から大雨時の広域的災害の恐れや農業用水の取水機能停止による地域農業への甚大な影響を要請先に訴えたところであります。

その結果、国はまず4頭首工のうち近年洪水被害が頻発しており、施設の転倒の危険性が高まっている「8丁目頭首工」を新設とする整備計画を立案し、平成25年度北海道開発予算で「雨竜川下流地区」として地区調査に着手、平成29年着工を目指すこととなつた次第です。

また、2月の下旬には、北海道開発局に係る情報協議会が開催され、「雨竜川下流地区」から地元妹背牛町住民代表と受益者代表（当区理事）の2名が出席し、事業の円滑な推進と地域の合意形成に意見を述べていただきました。

残り3頭首工についてですが、国は雨竜川河川整備計画の整備スケジュール等について河川管理者と調整を図りながら、事業施工時期や整備工法を検討するため平成25年度も引き続き地域整備方向検討調査を継続いたします。

### 『8丁目頭首工の概要』

#### (1) 施設概要

①設置事業 国営直轄かんがい排水事業  
秩父別地区（昭和26年～昭和44年）

②竣工年 昭和39年（平成25年で49年経過）

③受益面積 829ha

#### (2) 国営雨竜川中央地区での対応

土砂吐・取水口の補修（平成15年）

### 『国営総合農地防災事業

#### 地区調査「雨竜川下流地区」概要

(1) 調査年度 平成25年度～平成26年度

(2) 対象施設 8丁目頭首工

(3) 受益面積 829ha

(4) 受益戸数 56戸

(5) 関係市町村 秩父別町・妹背牛町

(6) 概算事業費 52億円（国75%・道25%）

(7) 調査スケジュール等

①地区調査 平成25年～平成26年

②全体実施設計 平成27年～平成28年

③着手 平成29年

たします。

## 8 丁目頭首工近年の状況写真

平成 17 年左岸低水敷護岸が崩壊し、補修

H17 左岸下流護岸崩落状況

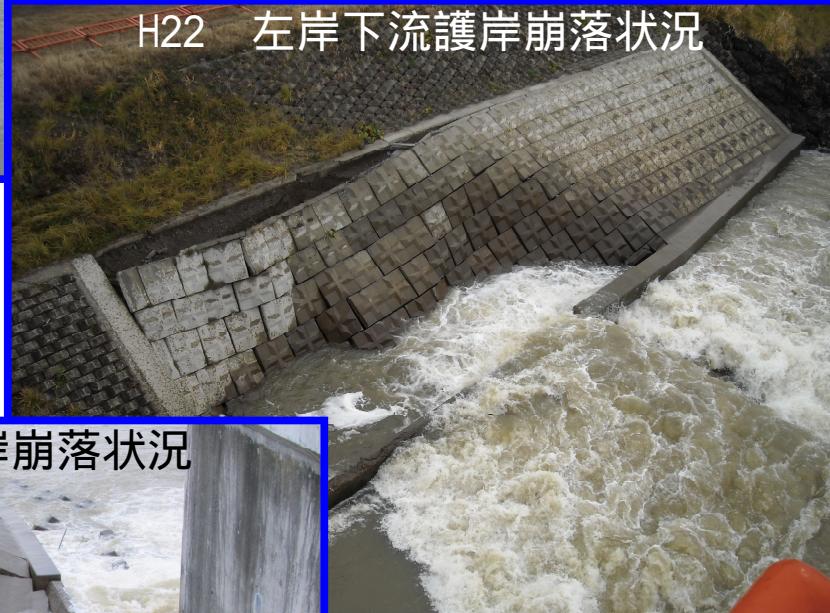


H20 右岸下流護岸崩落状況



平成 20 年左右岸低水敷護岸が崩壊（2回目）し、国営造成水利施設緊急対策工事で復旧

H22 左岸下流護岸崩落状況



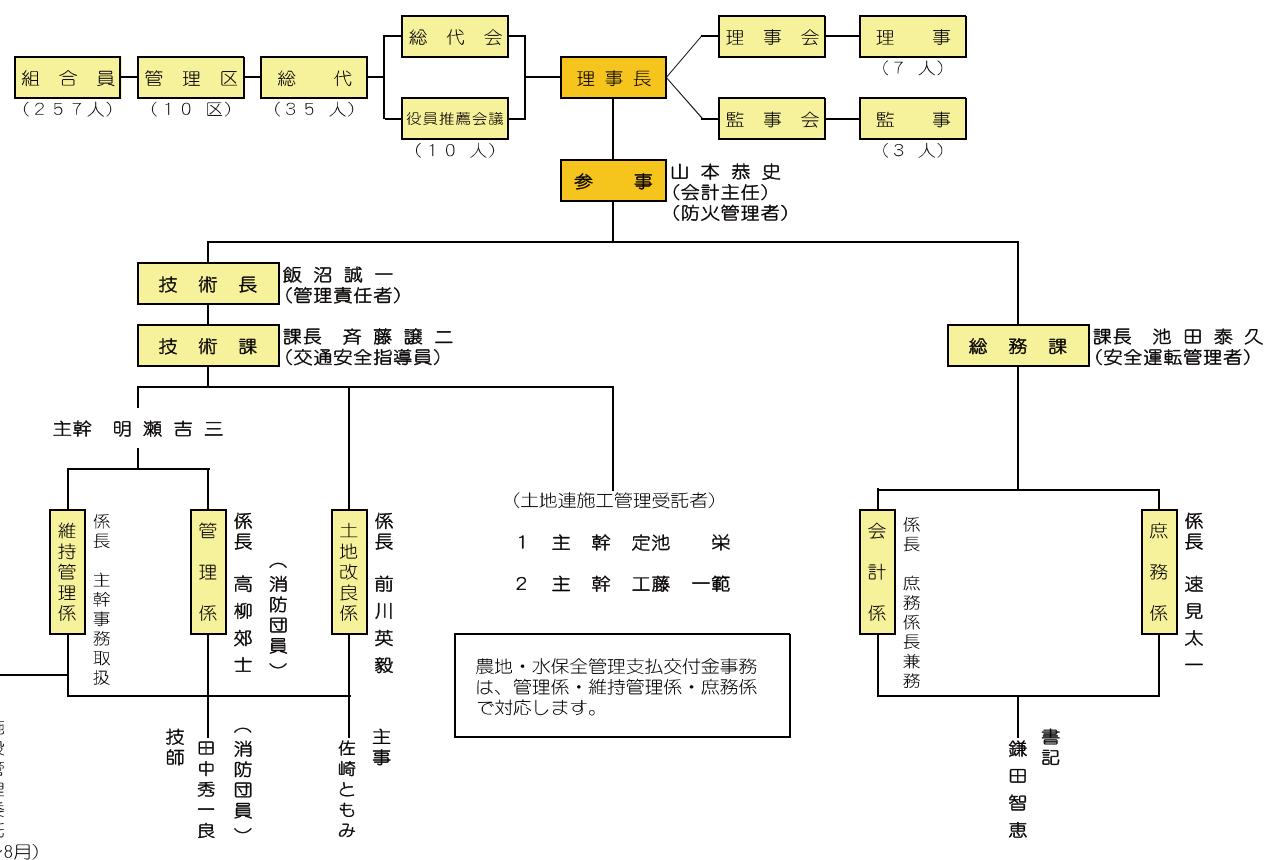
平成 22 年左岸下流護岸が崩壊（3回目）し、復旧工事実施

H23 左岸下流護岸崩落状況



平成 23 年 9 月豪雨災により左岸下流護岸が崩壊（4回目）し、直轄災害事業にて復旧

## 事務機構図



### 土地改良区からのお願い：

#### 「組合員の資格得喪通知について」

組合員の皆様で、次のような事由が生じましたら、「面倒でも印鑑を」持参のうえ、土地改良区に届け出をお願いいたします。

- 農地の移動（売買、賃借等）
- 経営移譲
- 住所の変更
- 贈与・死亡による名義変更
- 公共用地買収、
- 宅地化等による転用

#### 大切に使用しましょう

近年、農作業機械・運搬車両の大型化が進んでいますが、用水路管理用道路又は農道を走行する際には、パイプライン・横断管等が埋設されている箇所もありますので、十分注意して利用されるよう、お願いいたします。

#### 「水路水難事故防止啓発のお願い」

さて、農作業が本格化している今、用排水路への転落など農業用排水路における事故の発生が懸念されるシーズンを迎えるました。

施設の管理主体である土地改良区に

おいても、施設の安全対策、点検整備のほか、地域住民、町内会、学校、保育所等と連携を密にして一層の注意喚起を図り、事故の未然防止に努めております。

期間中「すいろは赤しんごう、ちかよらない、あそばない」のスローガンで事故防止キャンペーンを行っておりますが、「両親はもとより、どうぞ近くのお子様には「用水路には絶対近寄らず、近くで遊ばない！」ことを強く「指導下さい」というお願い申しあげます。

### 職員人事異動

#### ▽辞令 (前職)

**主幹** (維持管理係長)

**明瀬吉三**

(平成25年4月1日付)

**庶務・会計係長** (主事)

**速見太一**

(平成25年4月1日付)